

高等教育活性化シリーズ 208 (通算 523 回)

2012 年 4 月 19 日 (木)

寄附税制の画期的改革——
大学の寄附金戦略～シナリオと具体方策Ⅱ

大学評価情報シリーズ 30 (通算 525 回)

2012 年 4 月 26 日 (木)

何を、どこで、いかに／教育情報公表との連携——
財務・経営情報の戦略的公開と社会評価

寄附税制の画期的改革——
大学の寄附金戦略～シナリオと具体方策Ⅱ
～ “税額” 控除の導入／日本版ブランド・ギビング信託の創設～

- ※ 「新しい公共」／寄附税制の拡充／寄附促進アクションプラン／税額控除活用による私学振興
- ※ 公益法人税制の到達点と今後／ストック（相続・現物）寄附／特定信託／法人法制の是正
- ※ 近年の寄附実績／新寄附税制活用の募集戦略三原則／私学支援ポータルサイトの開設と拡充
- ※ 周年記念募金・各種募金活動の PDCA／記念募金の中間総括と今後／新寄附税制の活用促進

● 講師陣 ●

- 勝野 頼彦 氏 / 文部科学省 高等教育局 私学部私学行政課 課長
太田 達男 氏 / 公益財団法人 公益法人協会 理事長
内閣府「新しい公共」推進会議 構成員
山本 雅淑 氏 / 日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター センター長
八木 晶代 氏 / 日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター 経営支援室
大海 龍生 氏 / (学) 明治学院 財務理事

2012 年 4 月 19 日 (木) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

何を、どこで、いかに／教育情報公表との連携——
財務・経営情報の戦略的公開と社会評価

～文科省 Web にて各学校法人 HP へのリンク／新・事業報告書の構成～

- ※ 財務情報の公開状況／説明責任と私学助成への反映／運営調査結果の概要／法人会計の今後
- ※ 上位 30 法人の開示の実態／計画・報告の PDCA／経営に役立つ新・事業報告書の要点
- ※ [上智学院] 事業計画と執行計画の策定プロセス／事業計画から事業報告へ／情報公開の充実
- ※ [福岡工業大] 経営管理 PDCA の実質化／教育・研究報告書と事業報告書の二つの情報公表

● 講師陣 ●

- 松坂 浩史 氏 / 文部科学省 高等教育局私学部 私学経営支援室長
西野 芳夫 氏 / 関東学院大学 経済学部教授 前常務理事
(社) 日本私立大学連盟 経営委員会委員長
大日方清剛 氏 / (学) 上智学院 財務局長
山下 剛 氏 / (学) 福岡工業大学 法人事務局長

2012 年 4 月 26 日 (木) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



[参加要領]

日時 : 高等教育活性化シリーズ 208
2012年4月19日(木)
大学評価情報シリーズ 30
2012年4月26日(木)

大学の寄附金戦略～シナリオと具体方策Ⅱ
10:00～16:40
財務・経営情報の戦略的公開と社会評価
9:40～16:50

会場 : 剛堂会館(明治薬科大学) 会議室(東京・麹町) ※両日程、同会場です
千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362

(東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分、またはJR中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩10分)

参加費	ご一名 (資料代を含む)	メディア参加 (資料及び音声CD送付)
高等教育活性化シリーズ 208 大学の寄附金戦略～シナリオと具体方策Ⅱ	41,000円 (消費税込)	42,000円(送料、消費税込)
大学評価情報シリーズ 30 財務・経営情報の戦略的公開と社会評価	42,000円 (消費税込)	43,000円(送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しません。申込者のご都合が悪いときには、代理の方がご出席ください。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または Email にてご送付ください。
受講証と会場地図を送付しますので必ずご確認ください。

支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 *郵便振替: 00110-8-81660
口座名 (株)地域科学研究会
(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

お申込み・お問合せ



地域科学研究会
高等教育情報センター

東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

2012年 月 日

- 高等教育活性化シリーズ 208 大学の寄附金戦略～シナリオと具体方策Ⅱ
 当日参加 メディア参加
 ■ 大学評価情報シリーズ 30 財務・経営情報の戦略的公開と社会評価
 当日参加 メディア参加 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

連絡部課・担当者名 _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法(□郵便振替 □当日払い □銀行振込) 必要書類(□請求書 □見積書)

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 ~ 11:10	<p><input type="checkbox"/> 寄附税制の活用による私立大学の新たな展開 ～税額控除制度の創設と活用の留意点～</p> <p style="text-align: right;">文部科学省 勝野 頼彦</p> <p>1. 私立大学と税制 (1) 私立大学の公共性と税制優遇 (2) 私立大学の寄附の現状 (3) 私学振興の施策と寄附税制</p> <p>2. 寄附税制の拡充 ～税額控除制度の創設～ (1) 「新しい公共」と寄附税制の拡充 (2) 税額控除制度とは (3) 税額控除制度を活用するためには (4) 制度活用の現状と課題</p> <p>3. 税額控除の活用による私立大学の発展 (1) 「寄附促進アクションプラン」の推進 (2) 寄附税制をめぐる新たな展開 (3) 私立大学の発展に向けた税額控除の戦略的活用 〈質疑応答〉</p>
11:20 ~ 12:40	<p><input type="checkbox"/> 我が国における非営利セクターの税制と課題</p> <p style="text-align: right;">公益法人協会 太田 達男</p> <p>1. 非営利税制の概観 2. 今後の課題と方向 (1) ストックの公益流入促進策 (2) PST (パブリック・サポート・テスト) の評価 (3) 年末調整と寄附 (4) 法人寄附税制の促進 3. 法人法制のひずみの是正 〈質疑応答〉</p>
13:40 ~ 15:10	<p><input type="checkbox"/> 新寄付税制の活用による寄付募集戦略</p> <p>A. 学校法人による寄付の現状と課題 ～Never Ask, Never In～ 日本私立学校振興・共済事業団 山本 雅淑</p> <p>1. 数字でみる近年の寄付実績 2. 寄付者が知りたい11のこと 3. 私学支援ポータルサイトを活用しよう</p> <p>B. 私立大学寄付募集の実態 ～最新のウェブサイト調査から～ 日本私立学校振興・共済事業団 八木 晶代</p> <p>1. 寄付募集ページの掲載校は4割以下 2. 寄付のしやすさへの配慮状況 3. エリア別分析でみえた地域ギャップ 4. ウェブサイトにみる寄付募集のヒント 〈質疑応答〉</p>
15:20 ~ 16:40	<p><input type="checkbox"/> [明治学院] 創立150周年記念募金及び各種募金への取り組み ～周年記念事業と募金活動のP-D-C-A～</p> <p style="text-align: right;">明治学院 大海 龍生</p> <p>1. 創立150周年を記念して何をなすべきなのか (1) 創立150周年記念事業を検討する委員会の立ち上げ (2) 募金推進のための委員会の立ち上げ</p> <p>2. 記念募金を誰にどのようにお願いするのか (1) 記念募金の趣意の策定 ～目標と目的 (2) 記念募金推進チーム ～業務と編成 (3) 記念募金賛同人の募集 ～役割と対象 (4) 教職員、卒業生、学生のご父母への協力依頼</p> <p>3. 記念募金の経過実績と中間総括 (1) 募金開始から2年を経て 1) 募金額状況と評価 2) 応募者状況 ～個人(教職員・卒業生・父母) / 企業・団体～ 3) 推進チーム・賛同人の活動状況 4) 委員会だより・同窓会連携による寄附文化の醸成 (2) 今後3年間の重点目標と課題</p> <p>4. これからの募金活動の課題と展開 (1) 毎年度の各種募金の活動実績の状況と課題 (2) 周年記念募金後の寄附金募集体制 (3) 税額控除制度の活用促進 (4) 遺贈寄附制度の運用課題と特定寄附信託制度の導入 (5) 明治学院一貫教育宣言の具現化に向けて 〈質疑応答〉</p>

時間	講義項目
9:40 ～ 11:00	<p>□ 学校法人の財務情報等の公開状況と社会評価の促進 ～平成23年度調査結果／Web活用と事業報告書の内容～ 文部科学省 松坂 浩史</p> <p>1. 財務情報の公開状況と説明責任 (1) 平成23年度調査の結果 (2) 分かり易い説明・資料の工夫例 (3) 教育情報の取り扱い (4) 中長期計画・事業計画との関連 (5) 文科省HPからのリンクの効果</p> <p>2. 最近の私学経営と私学支援の状況 (1) 情報公開の実施状況の私学助成への反映 (2) 新しい寄附税制の活用状況 (3) 学校法人運営調査結果の概要から (4) 学校法人制度をめぐる課題</p> <p>3. 学校法人会計の動向と課題 (1) 退職給与引当金計上基準 (2) 学校法人会計基準の課題と検討の方向性 (3) 学校法人の資産運用 (質疑応答)</p>
11:10 ～ 13:00	<p>□ 大学情報の開示と事業報告書 ～志願者数上位30法人に見る開示の実態と今後の課題～ 関東学院大学 西野 芳夫</p> <p>1. 事業報告書の意義と目的 ～中長期計画・事業計画・事業報告のPDCAサイクル (1) 私立学校法による作成義務 (2) 事業報告書作成基準としての「大学法人の財務・経営情報の公開について(中間報告)」(平成22年7月) (3) 大学改革における事業報告書の役割</p> <p>2. 事業報告書開示の実態 ～志願者数上位30大学法人に見る開示の実態 (1) 法人の概要 (2) 事業の概要 ①当該年度の主な事業の概要 ②教育研究の概要 ③管理運営の概要 ④上記以外の特色ある取り組み (3) 財務の概要</p> <p>3. 事業報告書作成に当たっての要点 (1) 大学を設置する法人としての情報 (2) 設置する大学としての情報</p> <p>4. 経営に役立てるための事業報告書の活用例 ～他法人との比較による課題発見</p> <p>5. 大学情報開示の今後の動向 ～大学データベースによるベンチマーク機能 (質疑応答)</p>
14:00 ～ 15:20	<p>□ [上智学院] 財務・経営情報公開の充実と活用に向けて ～中長期計画・事業計画・事業報告書・財務状況(決算資料)の実際と課題～ 上智学院 大日方清剛</p> <p>1. 事業計画と執行計画策定のプロセス ～中長期計画から執行計画まで (1) 中長期経営計画～創立100周年上智大学教育・研究・キャンパス再興グランド・レイアウト (2) 短期経営計画～教育研究計画及び管理運営計画に係る重要課題と事業計画 (3) 事業計画と予算編成大綱～計画と予算立案</p> <p>2. 事業計画から事業報告書へ ～PDCAサイクルの実際(中長期計画・事業計画・事業報告書への展開)</p> <p>3. 情報公開のさらなる充実と活用 ～各ステークホルダーへの分かり易い説明に向けて (質疑応答)</p>
15:30 ～ 16:50	<p>□ [福岡工業大] 教育・研究活動報告書と事業報告書の公開 ～福岡工業大学における「経営管理」と「情報公表」の考え方～ 福岡工業大学 山下 剛</p> <p>1. PDCA 実質化の基本的考え方 (1) 経営計画と行動計画(MPとAP) ～策定の経緯と実施内容 (2) 財政計画の実際 (3) 予算をマネジメントツールとしたPDCAの事例・教学予算の管理の仕方 (審査会、報告会などPDCAの具体的な事例)</p> <p>2. 情報公表の基本的考え方 (1) 2つの情報公表 ①事業報告書の考え方と機能 ②教育・研究活動報告書の考え方と効果 ③Webによる統合的な公表 (2) 今後の展開～SD、OJTの視点 (3) 外部評価の向上に向けて (質疑応答)</p>